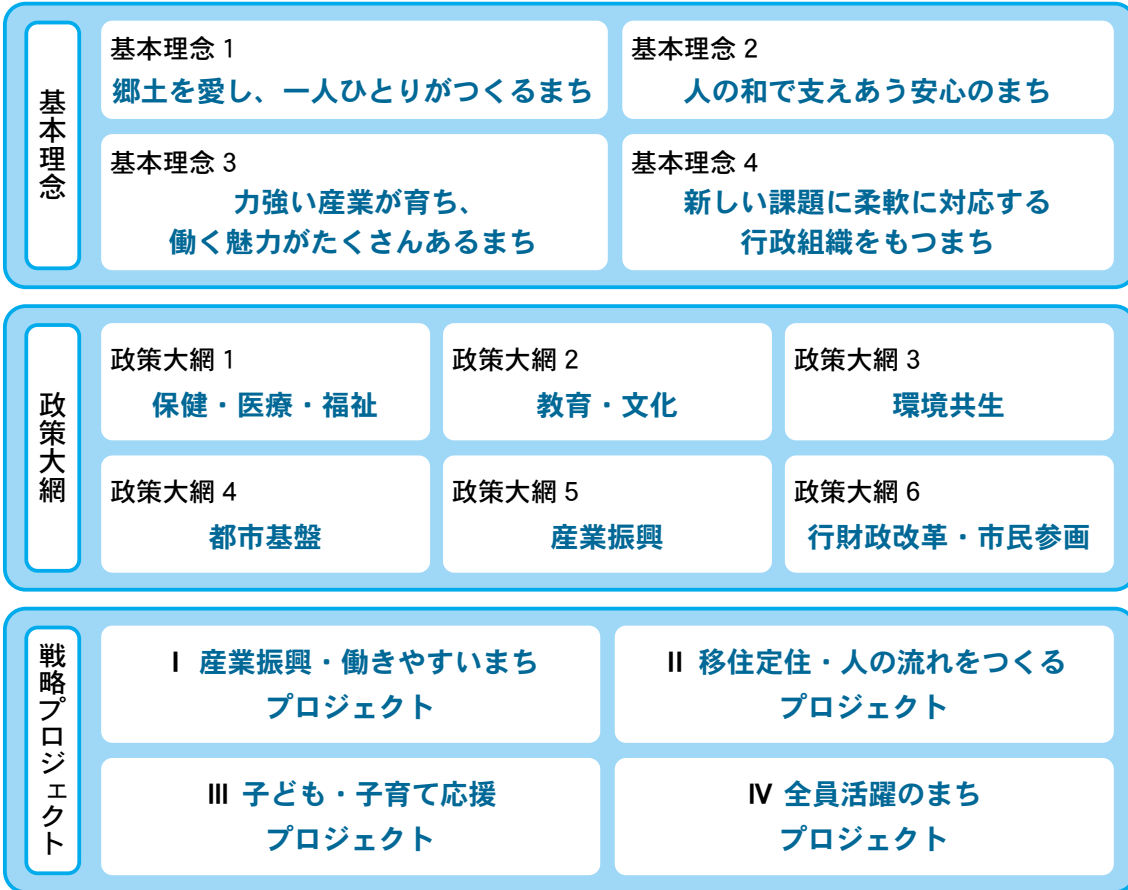


将来像の実現に向けて、4つの基本理念に基づき、6分野の政策大綱に4つの戦略プロジェクトを組み込み、施策を進めていきます。

将来像 自然・人・産業の和で築く 安心のまち



本計画の主な取り組み

施策大綱1 保健・医療・福祉

地域ぐるみでつくる

健康・福祉・子育てのまち

人口減少は、近隣関係の希薄化や経済活動の縮小といった社会経済状況の変化をもたらし、暮らしに大きな影響を与えます。地域の「人と人の和」を基礎として、安心して子どもを産み、育てられ、誰もが住み慣れた地域で互いに支えあい、生涯現役で健康でいきいきと自立して暮らせるまちづくりを推進します。

- 「南魚沼健康ポイント」の実施
- 持続可能な市立病院の運営体制の構築
- 各種医療費の助成（不妊治療、妊産婦、子ども、ひとり親家庭、重度心身障がい者）
- 妊娠前から子育て期までの切れ目のない相談支援体制の整備（こども家庭サポートセンターの設置）
- 筋力づくり教室の実施と筋力づくりサポーターの養成

施策大綱2 教育・文化

学ぶ喜び・文化をはぐくむ喜びのあるまち

「地域の最大の課題はひとつづくり」として、地域に根ざした文化を育みながら、すべての市民が生涯にわたって自由

に学べる学習の機会を拡充します。また、家庭、地域、行政が互いに連携して支えあい、地域社会全体で子どもを育てる充実した教育環境づくりとともに、地域の特性をいかした野外・環境教育を推進します。

- 中学生の海外派遣事業
- 「GIGAスクール構想」の実現（ICT（※）環境の整備）
- ※ ICT（※）情報通信技術のこと
- 小中学校の改修・改築、給食センターの改築
- 生涯学習活動の支援
- RライドIDEオン南魚沼プロジェクト（自転車を中心としたスポーツの力と地域資源活用によるまちづくり）
- 大原運動公園テニスコートの改修
- 特別支援教育の充実
- 不登校などの子どもや若者の相談対応や居場所づくり

